



バイクでキャンプツーリング おすすめキャンプ用品リスト

**□テント**

軽量コンパクトな1~2人用のドームテントがオススメ。

**□グラウンドシート**

テントの下に敷くシート。テントを汚れや傷から守る。

**□寝袋(シュラフ)**

温度帯は季節に合わせて選んで。マミー型の方がコンパクトに収まる。

**□マット**

寝袋の下に敷いて使用。絶対にあった方がいい。

**□洗剤・スポンジ・タワシ**

食べた後は洗って収めよう。

**□着替え**

季節に合わせて、冬ならしっかり防寒着を、夏でも1枚は長袖を。

**□タオル**

汗をかいり、急な雨でぬれたりした時にも使えるよ。

**□ウェットティッシュ**

手を拭いたり、備品を拭いたり何かと便利。

**□ペグ**

テントやタープを地面に固定するための杭。

**□ハンマー**

テントやタープのペグを打つ時に使う。

**□焚き火台**

焚き火はもちろん、BBQなどの調理もこれ1つで。

**□薪・炭**

焚き火やBBQに。現地調達できるか確認しておくとよい。

**□雨具**

折りたたみ傘やレイショウェアなど。

**□歯磨きセット**

キャンプでも磨こうね。

**□救急セット**

虫刺されの薬、絆創膏、常備薬など、いざという時のために。

**□ミニテーブル**

ご飯を食べたり、物を置いたり。コンパクトに折りたためるもの。

**□チェア**

棒状に折りたためてコンパクトになるものがオススメ。

**□軍手・グローブ**

耐熱性のある焚き火用グローブは焚き火や薪割り、バーベキューなどに役立つ。

**□火ばさみ**

薪や炭など火のつい燃料を掴むための道具。

必要に応じてあつたら便利なもの**□タープ**

日陰を作ったり、雨をしのいだり。

**□ヘッドライト**

両手が使えて、手元が照らせて使い勝手のよい優れもの。

**□インナーシュラフ**

インナーシュラフやブランケットが1枚あると安心。



刺される前にしっかりと対策を。汗をかく時期はこまめに。

**□ランタン**

持ち運び重視のサイズで。虫とり機能があるものも重宝。

**□なた**

薪などを割る時に使用。

**□ライター・バーナー**

火をつけるために必要。

**□ワンバーナー**

簡単な調理やお湯を沸かしたり。別途ボンベが必要。

**□うちわ**

熱い時に仰ぐのはもちろん、炭をおこすときにも。

**□サンダル**

くつろぎ用にちょっとしたもののOK。(バイク用のブーツは

**□ナイフ・カラトリー**

食材を切るのに必要なナイフや箸、フォーク、スプーンなど。

**□ケトル・クッカー**

お湯を沸かしたり、調理をしたり。お皿代わりにも。

**□ゴミ袋**

ゴミは持ち帰ろう。

**□食材・水・飲み物**

現地で調達できるものは現地で。調味料も忘れずに。



積載量が限られているので現地で調達できるものは現地で手に入れよう!



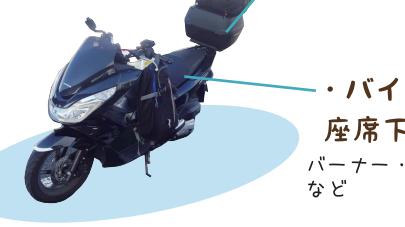
・リュック
水筒・タオルなど
(取り出しやすいもの)



・収納ボックスの上
寝袋・マット
テント・テーブル
焚き火台など



・収納ボックス
テント・テーブル
焚き火台など



・バイクの
座席下収納
バーナー・ボンベなど